



栃木県文化功労者 阿部 昭氏



栃木県では、毎年、県の文化の振興に著しく貢献した方を栃木県文化功労者として表彰しています。平成28年度は、歴史学の阿部昭氏が受賞されました。これを記念して、県立図書館が所蔵する関連資料をご紹介します。

○阿部昭(あべ あきら)氏

昭和18年5月1日栃木県生まれ。東京教育大学文学部史学科卒業。国土館大学名誉教授。主要著作に、『栃木県史』近世史料編及び通史編(共著)、『近世村落の構造と農家経営』がある。

参考:『藩史大事典 第2巻(関東編)』(木村礎/[ほか]編 雄山閣出版 1989)

「書きたい人物たくさん 県文化功労者になった阿部昭(73)さん」(『下野新聞』 2016年11月10日 19面)

●著書

書名	請求記号	資料コード
日光道中と那須野ヶ原(街道の日本史 15)	T290.2/24/C	1104614290
下野の老農 小貫万右衛門(下野人物シリーズ 3)	T280.8/6/3C	1102083399
明治維新期の民衆運動	210.61/150	1104686603
栃木県の歴史(県史 9)	210.08/203 /9.011	1105582348
図説栃木県の歴史	T209/44/9C	1103540504
近世村落の年中行事と「休み日」の慣行について(国土館史学 創刊号抜刷)	386.9/4	1103644074
近世村落の労働と休養の管理システム(鹿沼史林第32号抜刷)	384/230	1103644066

●関連資料

書名	著者名	請求記号	資料コード
藩史大事典 第2巻(関東編) ※宇都宮藩、高德藩、鹿沼藩、大宮藩、皆川藩の項	木村礎/[ほか]編	T290.5/55/C	1103241343
近世国家と明治維新 (p.304-330) 阿部昭/著 「遊び日の編成と共同体機能」	津田秀夫/編	210.5/255	1103176176
金鯪叢書 第十三輯 (p.271-309) 阿部昭/著 「近世における鬼怒川上流の付箋」	大石慎三郎, 徳川義宣/ 編	210.5/537/13	1100211430

●雑誌記事・論文

記事・論文名	雑誌名	ページ	請求記号
相給村の一統寄合機能	歴史と文化 第6号	p.33-48	T205/23/6C
二宮尊徳の桜町領仕法と報徳思想の成立 -仕法着手の史料論的研究-	地方史研究 第63巻 第6号	p.40-56	189
小特集 地方史研究の現在 栃木県に於ける地方史研究を回顧する	地方史研究 第61巻 第2号	p.33-34	189
報徳仕法と下野の文化	栃木県立文書館研究紀要 第7号	p.1-18	T050/55/7C
桜町仕法諸政策の展開と住民動向 -仕法着手から出奔事件まで-	栃木県立文書館研究紀要 第18号	p.39-62	T050/55/18C
仕法打ち切り延長論と住民訴願 -桜町仕法の再建過程-	栃木県立文書館研究紀要 第19号	p.45-64	T050/55/19C

本リストの資料はすべて3階地域資料室の展示コーナーにあります。
本リスト以外にも資料があります。資料検索でお調べいただくか、職員にお尋ねください。